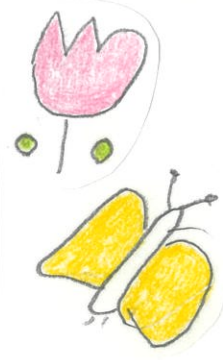


# 精神科デイケアと通所リハビリは違います (デイサービス)



## デイケア通信



皆さんこんにちは。デイケア通信編集メンバーの『DiCE (ダイス)』です。デイケア通信も第十九号までできました。皆さんは「デイケア」にどんなイメージを持たれているでしょうか。中には介護のサービスと誤解している方もおられるのではないのでしょうか。今は常連となっているメンバーも初めは「デイサービス」(最近では通所リハビリと呼ぶそうです)と違いが分からなかったそうです。名前が似てますしね。そこで今回は希望ヶ丘の隣、介護老人保健施設エスポール城西の相談員さんにインタビューさせていただきました。希望ヶ丘のデイケアと比較してみました。それぞれのアピールポイントもまとめてみました。比較しながら読んでみてくださいね。



自今  
さがし

希望ヶ丘ホスピタル

エスポール城西

生活のサポート

主治医のデイケア指示が必要です。見学は指示がなくてもできるので、デイケアまでお問い合わせください。

利用するには？

介護保険で要支援・要介護の認定を受ける必要があります。ケアマネージャーさんやエスポールの相談員さんに相談してみてください。

精神科の先生に勧められた人が利用しています。現在10代~70代が利用しており、40代が一番多いです。

利用者

かかりつけのお医者さんやケアマネージャーさんに勧められた人が利用しており、50代~90代の方がいます。70代~80代の方が多いです。

利用者やスタッフと話す、プログラム(集団の活動)に参加する、自主活動(個別の活動)をする、一人でゆっくり休む、など過ごし方は自分で選べます。

内容

体のリハビリ、認知症予防、健康チェックなどに関する活動があります。生活支援型(お風呂や食事、レク含む)とリハビリ特化型から選ぶことができます。

デイケアでのすべての時間が人付き合いの練習、自立へとつながっています。

お互いの  
アピールポイント!

男性の利用者さんが多いので、男性も利用しやすいです。短時間の利用か長時間の利用か選べます。自分に合った活動が自由に選べます(ソロ活)一日体験(送迎あり)できます。通所~短期・中期入所、看取りまで対応しています。

豊富な活動内容から選べます。体を動かす活動もありますが、頭や心に働きかける内容が多いのが希望ヶ丘の売りです。

何か問題が起きればみんなで話し合います。仲間同士の助け合いがあります😊

第19号  
(令和6年4月1日)  
発行: DiCE



## スタッフ紹介⑱



第19回目は希望ヶ丘の次世代を担うハッピープリンス、福武先生を私達の見方で紹介したいと思います。お医者さんという職業柄、真面目で堅実そうですが学生時代はロックバンドをコピー(ヘビーなバンドをコピーしていたのに、ヘビは苦手)、冒険心と熱いハートをお持ちの方です。さわやかイケメンでお上品で優しく話を聞いてくださいますが、言うべきことはハッキリ言ってくれます。病気のことなども分かりやすく説明してくれます。こんな完璧そうな福武先生ですが、実はアナログ(タブレットより断然紙!)、ホラー映画が苦手という一面もある親しみやすい先生です。



おしゃ真部  
春の  
ベスト  
ショット

春の訪れ

